

2022年10月8日(土) 甲斐駒ヶ岳・黒戸尾根日帰り

メンバー：L岩田(会員外) 窪田

同行者の「日帰りで甲斐駒に行きたい」というリクエストを受けて、ロングコースの黒戸尾根日帰りにチャレンジしました。

朝、尾白川溪谷駐車場は真っ暗。空には冬の星座が輝いているなか、ヘッドライトをつけて登山を開始しました。コースタイムの×0.7を意識して歩くのですが、真っ暗の中、ついついペースが上がってしまう。特にルート最初、尾根に上がるまでは特に急登なのでいきなり疲れます。

明るくなると、登山道沿いの石碑や祠、刃渡り、そして名物のはしご、鎖場が次々と現れ、イベントには事欠きません。途中、甲斐駒ヶ岳を開山した威力不動尊の石碑を発見。(写真1) 会のメンバーから開山した人が茅野の豊平出身だと聞いて、先日出身地にあるお堂にお参りしてきました。そのおかげで今日は天気が回復したのかなあ。ありがとうございます。

七丈小屋を過ぎ、八合目御来迎場(写真2)までの間が最もつらい。前回日帰りピストンしたときは、この辺りで座り込んでお地蔵さんになってしまった記憶がよみがえります。しかし、今回は大丈夫。同行者は少し疲れた様子だが、励まして先へすすむ。

その後はまた鎖場を何度か越えて山頂へ。(写真3)(写真4)これまで人が少なかったのがウソのように多くの人で混雑していました。北沢峠から登ってくる人が圧倒的に多いのですね。山頂では周囲の山々を見たいと粘りましたが、雲のため見えず。余りゆっくりしている余裕はないので、予定通り30分で下山開始。

「下りは登りとは違う筋肉を使うから疲れはない」との勝手な理論でどンドン下る。暗くなる前に下山完了し、登山終了です。あ〜しんどかった。

写真1 甲斐駒ヶ岳開山 威力不動尊の石碑ゾーン

写真2 八合目御来迎場



【コースタイム】

尾白川溪谷駐車場	4 : 20
笹ノ平分岐	6 : 00
刀利天狗	7 : 30
五合目	8 : 00
七丈小屋	9 : 00
甲斐駒ヶ岳	10 : 45
-	11 : 15
七丈小屋	12 : 30
五合目	13 : 20
刀利天狗	13 : 45
笹ノ平分岐	14 : 50
尾白川溪谷駐車場	16 : 00



写真3 紅葉の山頂



写真4 山頂にて記念写真

